

事務事業評価シート(平成25年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名					
22122	精神保健事業	保健福祉課	保健衛生係	一ノ瀬 元広	中村 京子					
		一次評価年月日	平成 26 年 5 月 30 日	連絡先(内線)	2131					
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分				予算コード	事業名(歳出予算見積書)			
		<input checked="" type="checkbox"/>	一般	<input type="checkbox"/>	特別	0401	保健衛生総務事務			
	<input type="checkbox"/>	一般	<input type="checkbox"/>	特別		#N/A				
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ	章	(コード選択)		2章	支え合いとやすらぎのまちづくり				
		節	(コード選択)		2節	健康な暮らしを築く健康づくり・医療体制の充実				
		項[基本施策]	(コード選択)		1項	健康づくりの推進				
目[主な施策]		(コード選択)		2目	健康相談の充実					
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/>	第五次行政改革大綱	<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/>	主要業務報告	<input type="checkbox"/>	その他		
事務期間	(開始)	23 年度	~	(終了予定)	年度	<input type="checkbox"/>	開始時期不明	<input type="checkbox"/>	終期設定なし	

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

在宅で生活する精神障がい者と家族

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

精神障がい者が交流の場を持ち、地域での居場所ができる。また、自立した社会生活を営めるようになる。

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

- 1 体操やレクリエーションを行い、活動を通して当事者同士が情報交換、交流できる場を設ける
- 2 家族同士の交流の場を設ける
- 3 1日の活動を通し、買い物・昼食作りやその他の作業を行う
- 4 スタッフ間で情報を共有し、作業など個別の対応を考える

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		24年度	25年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	交流会・デイケアの開催回数		45	45	45	100.00	45
	説明	交流会・デイケアの1年間の開催回数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 実績値				
②	指標名							0
	説明			算出方法・計算式・目標値設定の考え方等				

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。 [Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		24年度	25年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	延べ参加人数		182	179	180	99.00	180
	説明	1年間に交流会・デイケアに参加した人数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 実績値				
②	指標名	新規の参加者		0	4	5	80.00	5
	説明	1年を通して初めて交流会・デイケアに参加した人数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 実績値				

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+② (千円)	平成23年度 決算	平成24年度 決算	平成25年度 決算	平成26年度 見込み	
	対前年比 %	/	171.4	62.6	126.6
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)	0	0	0	0	
B) 一般財源(税金)	1,332	2,283	1,429	1,808	
①事業費 (千円)	1,332	1,337	311	448	
対前年比 %	/	100.4	23.3	144.1	
②人件費の概算 (千円)	0	946	1,118	1,360	
対前年比 %	/	#DIV/0!	118.1	121.7	
	年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費	
町職員(正規職員)	0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.02 0.16 0.18 0.20 0.16 0.19 0.23	0	946	1,118	1,360
臨時職員	人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)	0	0	0	0

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果	
妥当性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	B	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している 住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください 参加者に聞いている
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	A	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 必要性がない
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	C	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	A	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
	8. 受益者負担は適切ですか	A	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
その他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性	C	A すでに実施している B 可能 C 困難 D 検討中	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみを一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
- b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
- c 効率化を図る(コストを下げる)
- d 縮小する(簡素化する)
- e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
参加者数の拡大のため広報活動として、医療機関との連携し広報たつの・ホームページを使い参加者の拡大に努める。	〔反映内容〕 精神デイケア作業療法士賃金等

(8) 第五次総合計画における事務事業の達成度(H25年度末現在)

B	A(4) 計画の目標を達成した。または、計画の目標をほぼ達成し、今後は継続していく。 B(3) 計画の目標達成に向け、順調に推移している。または、一部改善の後、事業を継続する。 C(2) 計画に取り組み始めたばかりである。または、事業の内容について検討をする必要がある。 D(1) 計画の実施には着手できなかった。 ※具体的な実施内容をお書きください
	精神障がい者の交流、情報交換となるよう、当事者の外出先・居場所を設定した。

(9) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。 <input type="checkbox"/> をチェック
精神障がい者が自立した生活ができるように支援を続ける。また、地域の理解を深める取り組みを行っていく。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input checked="" type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記 a~e を選択